

青少年なるせだより

4年振りの「親子ふれあいナイトウォーク」

赤井 稔



全体記念写真



完歩証を持つての記念写真



参加賞の缶バッジ

8月5日(土)～6日(日)の夜間に成瀬公民館から平塚海岸までの第26回「親子ふれあいナイトウォーク」を4年振りに実施できました。

新型コロナの第5類への移行によって「3密を避ける」という行動制限が緩和されましたので、休憩所としてのコンビニエンスストアを普段通りに利用することが出来ました。そのことで実施するための障害が無くなったのです。

参加者は13組31名の親子と青少年指導員16名、そして伊勢原ジュニアリーダーとそのOB計6名の参加もあり総数53名です。ジュニアリーダーは先頭で隊列を引率して、平塚海岸でのスイカ割りのイベントの仕切りまで行い大いに盛り上がり大活躍でした

残念なことは、これまでのコースで利用していた相模川の「大神グラウンド」の仮設トイレが撤去されたことで、トイレ休憩を相模川河川敷で取れなくなりました。そのためコース変更となり国道129号線を南下することに決め、およそ3km間隔で4ヶ所のコンビニエンスストアにおけるトイレ休憩を実施することにしました。

変更したことの利点は、舗装された道路なのでとても歩き易いためか進み具合が以前よりも時間的に早くなり、そのおかげでトイレ休憩の時間を長めにとることが出来たことです。

以前には「大神グラウンド」で天体観察も行ったようです。

参加者の父親も小学生のときに参加したということで、子どもと一緒に体験することにしたという感想もありました。コースも半分を走破するところには普段では寝ている時間帯であるために、寝むいという気持ちと疲れからかフラフラと歩きながら寝ている感じの男の子も見られました。

疲れを忘れるように、親子で興味を持ちそうな話題に参加させて、楽しく歩いているという気持ちを持ってもらうようにしました。

今回から参加者へは完歩証以外に参加賞として缶バッジを提供しました。

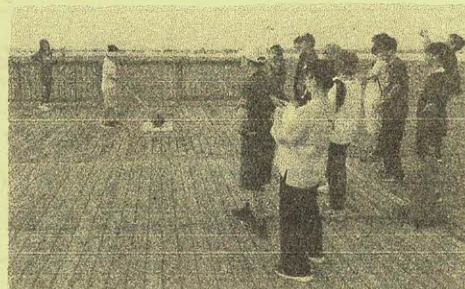
帰りは成瀬幼稚園のマイクロバスに乗り、30分程度であるがクーラーで涼んだこともあり、成瀬公民館前での解散時には全員が元気でした。帰り際には子どもが目と目を合わせてイキイキとした笑顔を見せて挨拶してくれたことでとても嬉しい気持ちにさせてくれました。

今後も親子での満足感・充実感あるイベントを開催したいと強く思いました。

それから平塚海岸では夜が明けたく所に「クマゼミ」の大合唱が始まりました。神奈川県まで北上したのだなあ実感します。塚越公園でも朝早くに「シャシャシャシャシャシャー」と鳴いています。



国道129号線に沿って行進



ジュニアリーダー主導のスイカ割り大会

青少年指導員 全体研修会

田中敏明



7地区青少年指導員の全体集合



注目の第1投です

6月25日(日)大田小学校グラウンドにて伊勢原市青少年指導員全体研修会として、「モルックゲーム」が開催されました。

当日は真夏を思わせる暑い中ではありましたが、天候にも恵まれ7地区(伊勢原北・伊勢原南・大山・高部屋・比々多・成瀬・太田)から78名の参加者があり、活気ある研修会が実施されました。

伊勢原市スポーツ推進委員の方からの競技説明があり、試合中ではローカルルールも存在して臨機応変に対処することが出来ることも分かり、楽しい雰囲気の中でスムーズにゲームも進行了ました。

1チーム4名編成で、各地区の青少年指導員との組み合わせとなり、ゲーム進行中は勝利するためにチーム内で相談する等、交流も図られて有意義な時間を共有することが出来ました。

その代わりに、地区別対抗では無いために、地区内で勝利して表彰されて景品を受け取る人もいて、負けてしまった人に羨ましがられていました。

今回はグラウンドで行ったのですが、体育館でもゲームを行うこともあります。その場合には、使用する用具が木製ではなくて、体育館のフロアを痛めないような柔らかい素材の用具を使用します。

想定外のことは、余りの暑さに健康上のため残念なことに(・・・?)予定の試合数の半分近くを省略することになってしまいました。

今後、各地区において今回研修で学んだ「モルックゲーム」を開催出来る機会を地域の方の協力を得ながら進めていき、地域子どもたち同士のコミュニケーションが図れるよう指導員全員で取組んでいきたいと思ひます。



ピンをたおしてくれ

夏休み期間中の「愛のパトロール」

片山節子

7月24日(月)からと、8月27日(日)からそれぞれ共に5日間連続で午後7時から10か所の公園(下糟屋・城の腰・塚越・すみだ・永窪・番場・丸山城址)等を重点的に「愛のパトロール」のマグネットシートを貼った車での見回りをしました。

7月は、夏季のためまだまだ明るい時間帯ではあるのだが、猛暑が続き遅くまで公園で遊んでいる子どもたちはほとんど見かけませんでした。それでも下糟屋公園では自転車走り回っている様子があり、丸山城址公園では虫取りをしている親子に会いました。夕涼みのためか公園の木陰で休んでいる大人の人を見かける程度でした。

8月は、1か月も時間が過ぎたので見回りの時には、すでに暗くなり時間の速さを感じました。涼しくもなり、そのためか花火やサッカー練習のため集合している子どもたちを見かけます。花火の始末の準備ができていたり、あまり帰りが遅くならない様に声掛けをしました。

こどもの行動には関心を持ち、親子で共に家庭での防犯意識を高める様にしましょう。

